

# “花”に、はまりました！

岡、〇〇地区のTさん御夫婦が今、メロメロにはまっているワンちゃんの紹介です。

以前飼っていたビーグル犬を亡くして5年。もう犬は飼うまい。。。と思っていたのですが夫婦二人ではどうにも寂しく、やるせない日々でした。フカミのレターでワンちゃんの記事を読むたび羨ましく思っていて、やっぱり犬を飼う事が一番の癒しだ！と、いざペット売り場へ。

下見に行ってビーグル犬がいるのを確認していたのに、その日に限ってその子は他店出張でいませんでした。帰ってくるのを待つのも、もどかしいし、これも運命と、似たような犬種で「キャバリアキングチャールズスパニエル」はどうかとすすめられ、だっこさせてもらったら二人ともガッチリタイプが好みだったのであっさりこの子に決定。T家の家族になりました。女の子で、名前は「はな」です。なんなく可愛い響きに漢字の「花」がいいなと。ふさふさの長い耳、おっとりとずっしりとした感じがなんともいえずかわいいのです。でも散歩もあまり好きではないようで肥満にならないように気を付けなきゅ…。生活はもう花ちゃん中心です。メロメロです。でもしつけはしっかりと、おしつこの場所から教えています。たまに失敗



かわいい服でじょ♪ 段ですが、可愛いこの子の為ならしっかり働くね。



もう カわいくって！

すると、すまなさそうな顔をするのがまた愛おしいのです。いたずらも数々、自分の布団をかじって穴だらけにけにしてもう4つめの布団です。だれかお客様が来んが来ようものならワンワンピョンピョンと大騒ぎ。自分が入ってるケージごと移動する位喜びます。だから番犬のつとめは十分果たしていますよ。今、ブーブー鳴るおもちゃが大好きで飽きるまで遊び、疲れたら当然のようにお母さんの腕を枕に同じふとんで寝ます。もう結構重く、手がしびれるけれど、これも嬉しいしびれ。布団を花に占領されてしまうこともしばしばですが、もう何をされてもよしよし。月に一度のシャンプーカットも結構な値

H28年 9月  
**フカミ** です！

電化生活のお話やら当店の楽しい情報を、勝手にお届けします。  
お気づきの点やご感想など、是非お聞かせ下さい。



[f](#) パナットフカミ

毎日、元気に明るくやろうよ！

パナット フカミ

上富田町岩田1533-1

電話47-2004 FAX47-2994  
[fukami@panat.jp](mailto:fukami@panat.jp)

営業時間 朝8:30~夜7:30

定休日 正月・5月GW・盆

スタッフ  
近況

## わたしの夏休み

神園 悅子

お盆明けに京都から友人夫婦が遊びに来てくれ、高野山やナイトイルカショーに連れ回しました。でももしかすると一番喜んでくれたのは、田辺駅に着いてすぐに行った味小路の居酒屋さんかも。夏はいくら飲んでもおいしいビールと絶品のお刺身と生しらす天ぷら…夏休みの良い幕開けとなりました。県外の友人にとって観光地「南紀」はとても魅力あるところで「いつか遊びに行くよ」とは言うもののやはり大阪京都からでもなかなか気軽に来られる距離ではないし、それが連休になるとあの渋滞。その「いつか」は本当に「いつか」になることが多いのですが、この二人はフットワークが軽く昨年も来てくれました。しかも、ギターと鉄の塊を背負って！ というのも彼らは二人ともミュージシャン、旅慣れているので白浜なんて近いもの。白浜の一週間前には広島、北海道に。一週間後には岡山、徳島に、と日本中を飛び回っています。今回は丸一日をライブの日とし、市ノ瀬と田辺のカフェで演奏をして楽しませてくれました。旦那さんはギター、奥さんはスティールパンという、鉄の塊、ドラム缶の上を切って窪みを作り、棒でたたいて音階を奏てる南米のトリニダード・トバゴという国の楽器を演奏するのですが、響きもよく澄み渡るようなきれいな音色です。重さは三キロ、これを手に



ここはハワイかな

持ち三泊分の荷物とライブ用の小道具、おみやげにと豚まんたくさん、地酒瓶一本、それほど多い荷物を余裕の顔で持ち運びこちらを出発、京都に帰るときも朝早くにも関わらず、さっと荷詰めをすまし後片付けまでバツチリ、さすが旅慣れていると感心。二人の奏でる音色はまさに南国ムードで心地よく、ふわふわといい気分で楽しい夏休みとなりました。



カリブの国の楽器です

## 店前がきれいになりました！

お店の駐車場のアスファルト舗装は開店当初からのもので、もう23年目になっていました。表面が傷み小石がはがれだと、ガタガタになってしまい、台車に積んだ品が転げ落ちるわ、ほうきでゴミを掃いても石だらけでなかなか進みません。とうとう勘弁ならない状態になつてきましたので、思い切って改修決行！



ご来店待ってます

以前は自分達で引いた白線も、今回は業者に任せると1時間もかからずにつきすがに綺麗にまっすぐ引けました。

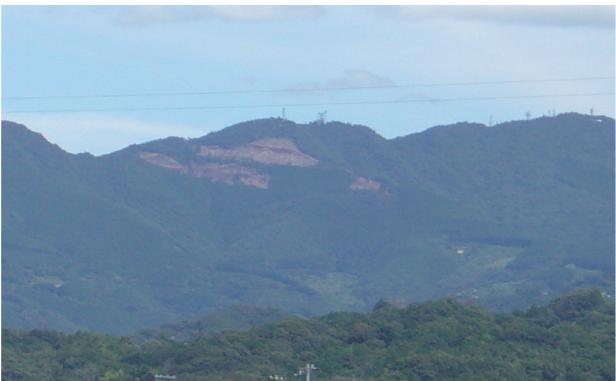
厚みもあり、しっかりとあります。長く持ってくれるでしょう。ひもを引っ張り、ふうふう言って刷毛でペンキを塗った前の辛抱を思い出すと、アホらし！

さあ綺麗になったのは良かったが、困ったのが今年の強烈な暑さで舗装面が所々柔らかくなる事態が起きたこと。タイヤ跡が付くだけでなく、表面がめくれてきたので業者にあわてて連絡。「こんなことは滅多に無いんですが？」と、応急処置を施してくれ、涼しくなってから今一度手直しに来ますということになった。近所で、少し前に舗装した所も同様になっていたので、これは余程の暑さで設計を超す事態が起きたのだろうと思うが、業界あげて何とかしないとアスファルトの信頼が揺らぐのでは、などと心配をしてしまう。こちとら毎日水打ちをしながら涼しくなるのを待つばかり。

《緊急通報》 エライこっちゃ！ 舗装が終わった嬉しい記事を書いている最中に、今度は自動ドアがおかしくなってしまった。誰も居ないのに勝手に開閉するので、私なりに色々やってみたがお手上げで業者に通報。結果は「古いで部品の製造がなく、修理不能です」翌日、新規取替の見積書が届いた。フカミの毎日の仕事でも同様の回答を出さざるを得ず、お買い替えをお勧めする場面がありますが、実際ガッカリ来ますね。お気持ちわかります。

パナット・フカミは来店時の駐車も止めやすくしましたし、ドアも更に静かにお出迎えをさせて頂く準備が整いました。靴に小石が付くこともありませんし、勝手にドアは開いたりしません。いよいよ九月から、秋のキャンペーンも始まりました。きれいになったフカミにぜひ来てください。従業員一同お待ちしております。

## 槇山が寂しくなってる？



伐採が進む姿が寂しい..

岩田から見える『槇山』の姿が最近寂しくなっている。植林が伐採され山肌の部が随分広くなっている。山主様に失礼があつては申し訳ないので、先にお詫びを申し上げて気ままな想い出を…。

小学生時代にクラス全員で、学校から徒歩遠足で声をかけながら登り、高くそびえるアンテナの大きさに驚き、山頂から見た田辺湾、白浜の街も箱庭のようで不思議な景色だった。ねじ木地蔵では不気味な雰囲気の中、安珍清姫伝説を、昨年他界された先生にそわそわ聞かされました。電器屋になり、重要な国交省の無線中継基地やFM局が設置されていることを知り、また新白浜空港開港の際には槇山TV局が新設され、特に上富田のTV受信環境は驚異的な向上を迎えた。更に地デジ化で私たち業界も大きく関わってきました。仕事上、畏敬をもって毎日眺める姿だけになおさら寂しく思います。

そういえば分嶺山も同様の事態ですね。勇壮な分嶺の左右ともに山肌が露出し、見るも無残な姿を見せています。杉・ヒノキの価格は暴落し切り出しを躊躇する時代と聞く中、たまたまとは言え、地域の者に想いのある名山の表の顔がこうなっているのが実に寂しい限りです。(宗)

## 来年、初盆をお迎えの皆様に

ウチも昨年、母が亡くなり初盆行事を終えました。三宝寺のご住職さんや、小倉公益社さんに教えて頂き、何とか恰好はついた気もしますが、戴きものの提灯はやはり電器屋として恥ずかしくないように安全に綺麗に電気をつけてお飾りをせにゃいかんと張り切ってみましたが、結構大変ですね。フカミでは、提灯の中に垂らすだけで雰囲気が出る簡単なセットをいくつか製作しレンタル制にしてお貸ししています。(次に使うのは随分先のことでしょうから、買うのはもったいないでしょうね) 但し、無くされると再製造が大変なので事前に保証金をお預かりしています。

10連タイプ（これが扱いやすくお勧め）が1000円（預かり金3千円）15連タイプが1500円（預かり金4千円）となっています。お気軽にご使用下さい。

分嶺の滝には二度のぼりました

